



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 アイフル株式会社
 コード番号 8515 URL <https://www.aiful.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務副本部長
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 福田 光秀
 (氏名) 安藤 俊明
 TEL 03-4503-6050

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	34,692	7.3	6,609	15.8	6,714	17.5	5,945	18.6
2022年3月期第1四半期	32,329	1.2	5,708	9.8	5,714	24.4	5,012	29.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 6,354百万円 (19.7%) 2022年3月期第1四半期 5,306百万円 (21.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	12.29	
2022年3月期第1四半期	10.36	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	953,959	162,396	16.7
2022年3月期	935,642	156,526	16.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 159,424百万円 2022年3月期 153,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		1.00	1.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	69,500	7.2	11,500	15.8	11,600	17.7	10,200	1.6	21.09
通期	142,600	8.0	23,800	111.7	24,000	95.7	21,300	72.7	44.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 有 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	484,620,136 株	2022年3月期	484,620,136 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	917,470 株	2022年3月期	917,470 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	483,702,666 株	2022年3月期1Q	483,702,666 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(連結の範囲の重要な変更)	P 8
(会計上の見積りの変更)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8
(追加情報)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの新規感染者数が低位で推移し、社会経済活動の正常化が進む中で回復への動きがみられるものの、ウクライナ情勢の悪化や円安の進行を背景としたエネルギー、原材料価格の高騰などによる物価上昇に伴う景気減速が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

消費者金融業界におきましては、引き続き大手各社における新規成約件数が前年同期比で増加するなど、回復傾向が続いております。また、利息返還請求については、着実に減少しているものの、外部環境の変化等の影響を受けやすいことから、引き続き注視が必要な状況です。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、経営テーマとして「Go (new) Standard ～お客様志向の深化～」を掲げ、経営テーマを具現化させるため、事業多角化、海外ビジネス強化等による「事業ポートフォリオの分散」とIT技術分析、システム内製化等の「デジタル技術の利活用」に重点をおいて取り組むとともに、経営課題の一つである利息返還請求へ対応しつつ、「成長性」と「収益性」の両立によるアセットの拡大や、連結利益最大化に向けた経営資源の適正化に努めてまいります。

(業績の概況)

当第1四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は34,692百万円（前年同期比7.3%増）となりました。その主な内訳といたしましては、営業貸付金利息が20,027百万円（前年同期比7.7%増）、包括信用購入あっせん収益が4,909百万円（前年同期比10.3%増）、信用保証収益が4,052百万円（前年同期比4.8%増）となっております。営業費用につきましては、1,461百万円増加の28,082百万円（前年同期比5.5%増）となりました。その主な要因といたしましては、広告宣伝費が1,152百万円（前年同期比45.3%増）増加したことなどによります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの営業利益は6,609百万円（前年同期比15.8%増）、経常利益は6,714百万円（前年同期比17.5%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、非支配株主に帰属する四半期純利益148百万円を計上した結果、5,945百万円（前年同期比18.6%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の当社グループの業績予想につきましては、2022年5月11日に公表いたしました予想から変更はありません。

なお、本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく見通しであり、現状の当社を取り巻く事業環境は様々なリスクが存在し、最終の業績は予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,448	37,259
営業貸付金	547,457	560,552
割賦売掛金	110,244	114,916
営業投資有価証券	2,312	2,349
支払承諾見返	193,225	197,651
その他営業債権	10,241	10,711
買取債権	5,338	5,257
その他	25,440	28,455
貸倒引当金	△57,906	△56,775
流動資産合計	880,801	900,377
固定資産		
有形固定資産	16,908	16,737
無形固定資産	6,737	6,744
投資その他の資産	31,195	30,099
固定資産合計	54,841	53,581
資産合計	935,642	953,959
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,919	39,025
支払承諾	193,225	197,651
短期借入金	77,310	74,536
関係会社短期借入金	1,533	909
コマーシャル・ペーパー	2,500	9,000
1年内償還予定の社債	35,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	166,786	164,241
未払法人税等	860	300
引当金	1,377	735
その他	29,745	29,329
流動負債合計	549,257	535,730
固定負債		
社債	—	30,000
長期借入金	197,271	195,049
利息返還損失引当金	24,594	22,406
その他	7,993	8,376
固定負債合計	229,859	255,832
負債合計	779,116	791,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	94,028	94,028
資本剰余金	14,017	14,017
利益剰余金	47,560	53,021
自己株式	△3,110	△3,110
株主資本合計	152,495	157,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,098	964
為替換算調整勘定	306	502
その他の包括利益累計額合計	1,404	1,467
非支配株主持分	2,626	2,972
純資産合計	156,526	162,396
負債純資産合計	935,642	953,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	18,588	20,027
包括信用購入あっせん収益	4,450	4,909
個別信用購入あっせん収益	251	450
信用保証収益	3,865	4,052
その他の金融収益	1	1
その他の営業収益	5,172	5,251
営業収益合計	32,329	34,692
営業費用		
金融費用	1,805	1,726
売上原価	64	42
その他の営業費用	24,751	26,313
営業費用合計	26,621	28,082
営業利益	5,708	6,609
営業外収益		
貸付金利息	49	26
受取配当金	12	13
持分法による投資利益	2	23
その他	114	48
営業外収益合計	180	111
営業外費用		
為替差損	163	—
貸倒引当金繰入額	0	2
その他	10	4
営業外費用合計	174	6
経常利益	5,714	6,714
税金等調整前四半期純利益	5,714	6,714
法人税、住民税及び事業税	100	174
法人税等調整額	535	446
法人税等合計	636	621
四半期純利益	5,078	6,093
非支配株主に帰属する四半期純利益	65	148
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,012	5,945

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	5,078	6,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114	△134
為替換算調整勘定	113	394
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	227	260
四半期包括利益	5,306	6,354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,177	6,007
非支配株主に係る四半期包括利益	129	346

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,714	6,714
減価償却費	798	859
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	877	△1,587
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△698	△704
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△2,560	—
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,685	△2,187
受取利息及び受取配当金	△62	△39
持分法による投資損益 (△は益)	△2	△23
営業貸付金の増減額 (△は増加)	452	△11,351
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	1,634	△4,671
その他営業債権の増減額 (△は増加)	107	△469
買取債権の増減額 (△は増加)	△747	81
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△851	164
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△904	△3,082
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,233	△2,590
その他	222	1,220
小計	2,526	△17,669
利息及び配当金の受取額	153	60
法人税等の還付額	—	55
法人税等の支払額	△1,777	△272
営業活動によるキャッシュ・フロー	902	△17,826
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△4,885
定期預金の払戻による収入	—	4,845
有形固定資産の取得による支出	△310	△342
無形固定資産の取得による支出	△429	△528
投資有価証券の取得による支出	△201	—
その他	132	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△807	△928
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	317,679	419,419
短期借入金の返済による支出	△329,440	△423,367
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	—	15,500
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	—	△9,000
長期借入れによる収入	40,575	39,054
長期借入金の返済による支出	△41,247	△43,978
社債の発行による収入	20,000	30,000
社債の償還による支出	—	△15,000
配当金の支払額	△483	△483
その他	△128	△278
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,954	11,865
現金及び現金同等物に係る換算差額	△75	△338
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,973	△7,228
現金及び現金同等物の期首残高	35,945	39,147
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,919	31,919

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更)

当社の連結子会社であったすみんライフカード株式会社は、2022年4月1日付で連結子会社であるライフカード株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計上の見積りの変更)

(貸倒引当金の見積りの変更)

従来、消費者向け債権に関する貸倒引当金については、貸付種別ごとに債務者の遅延期間等に応じて分類し、それぞれの分類における平均残存期間などの算定期間における貸倒実績率を用いて算出しておりましたが、一部の債権管理区分の見直しを行った結果、債務者の債務状態（弁護士介入等）に応じた分類にて算定する方法に、当第1四半期連結会計期間の期首より変更いたしました。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が1,762百万円増加しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年4月26日 取締役会	普通株式	483	1.00	2021年3月31日	2021年6月1日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年4月25日 取締役会	普通株式	483	1.00	2022年3月31日	2022年5月31日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(追加情報)

当社及び一部の国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。）に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。